

# 令和2年10月1日から **ロタウイルスワクチン** が **定期接種(無料)** となります (乳幼児のロタウイルス感染による胃腸炎を予防するためのワクチンで、赤ちゃん専用の内服するワクチンです)

## ・ロタウイルスとは

ロタウイルスは乳幼児に多く起こる感染性胃腸炎の原因となるウイルスのひとつです。  
ロタウイルスは全世界に広く分布し、感染力が強く衛生状態に注意しても防げない感染症です。  
特に生後6か月から2歳までの乳幼児が感染すると重症化しやすいため、接種開始時期となったら早めに接種を完了しましょう。

## ・ロタウイルスワクチンについて

ロタウイルスワクチンの定期接種が令和2年10月1日から開始されます。  
**(※令和2年(2020年)8月1日以降の生まれのお子様を対象です)**  
標準的な接種開始時期は生後2か月のため、他のワクチンと同時に接種できます。

B型肝炎ワクチン  
小児用肺炎球菌ワクチン  
ヒブワクチン & ロタウイルスワクチン

ロタウイルスワクチンには2種類あり同様の効果があります。(必ず同じワクチンで接種を完了してください)

	ロタリックス	ロタテック
効能・効果	どちらのワクチンも、国内で流行するロタウイルスの株(タイプ)の95%以上をカバーできるとされています	
作成方法	弱毒化した <b>ヒト</b> ロタウイルスを培養増殖、精製	<b>ヒト</b> および <b>ウシ</b> ロタウイルスの遺伝子を組換えて生成
対応する血清型	<b>1価</b> (G1P[8]) ※一番流行して重症化しやすいG1P[8]に対応していますが、2回接種することでその他の型のロタウイルスにも対応できるようになります(交差免疫) また、接種回数が2回で早く済ませることができます。	<b>5価</b> (G1.G2.G3.G4.P1A[8]) ※5つのウイルスに対応しており、人に病原性を持つロタウイルスのほぼ全てをカバーします。 初回接種から5つの型への免疫がつき、3回飲むことでより確実になります。
1回接種量	<b>1.5ml</b>	<b>2ml</b>
接種回数	2回(経口摂取)	3回(経口摂取)
定期接種の対象者	生後6週0日から <b>生後24週0日まで</b>	生後6週0日から <b>生後32週0日まで</b>
初回接種推奨時期	初回接種は生後14週6日までに完了してください	
標準的な接種期間	生後2か月から出生後14週6日まで (生後14週6日までに初回接種を完了してください)	
接種間隔	27日以上の間隔をあけて接種	

※誕生日を生後0日とします。

### 【注意事項】

- ・初回接種は生後14週6日までに完了してください。15週0日後以降の初回接種は腸重積症を発症するリスクが高まることが報告されているため、お勧めしません。
- ・接種後1~2週間は腸重積症の症状(ぐったりする、泣きと不機嫌を繰り返す、嘔吐を繰り返す、血便、お腹の張りなど)に注意してください。これらの症状がみられた場合は、速やかに医師の診察を受けて下さい。
- ・来院される際は、吐いてしまうのを防ぐため、授乳後約1時間または、空腹時にご来院ください。